

# その名大口

誇りと愛着のある学校

H28年11月15日

「1.01の法則と0.99の法則」 1学年 下町太騎先生

今回は皆さんに、二つの数式を紹介したいと思います。

$$1.01^{365} = 37.8 \quad 0.99^{365} = 0.03$$

見た目にはただの数式ですが、数式にはいろいろな意味を込めることができます。私は今回、この数式に皆さんへのメッセージを込めました。どんなメッセージを込めたのか、これから順に説明します。

数式の最初の数字は、「自分が1日24時間の中で勉強、部活、恋愛などをどれだけ頑張ったか」を表しています。1.0は「普段の自分」です。これを基準にすると、1.01は「普段より1%だけ多く頑張った自分」を表す数字になります。具体的には、寝る前に単語を覚える時間を10分だけ作った、腹筋を普段より10回多くしたなどの小さな努力がここに当てはまります。この法則をもう一つの数式にも当てはめると、0.99は「普段より1%だけ怠けた自分」を表します。例えば、朝課外を欠席したり、部活動中に手を抜いてしまったり。そんな些細な怠慢はこちらに当てはまります。それでは、365という数字は何を表しているのでしょうか。これは「一年間の日数」です。つまり、私が最初に紹介した二つの数式を見比べると、「一年間毎日少しずつ頑張った人」と「一年間毎日少しずつ怠けた人」ではどのくらい差が開くのか、ということが分かるのです。それぞれの数式を見れば分かるように、毎日少しずつ頑張った人は、一年後に大きな成果を得ることができます。しかし、毎日少しずつ怠けた人は、一年後には当初の成果を維持するどころか、ほとんど0に近い成果しか残すことができません。



せん。

さて皆さん、自分の最近の生活を振り返ってみてください。高校生活にも慣れ、怠けてしまっている自分はいませんか？一年間でこれだけ差が開くのですから、高校生活の全てである三年間ではどうなるのでしょうか。高校生ですから、勉強、部活、恋愛などやりたいことは数えきれないほどあるでしょう。勉強も部活も人間関係も、日々の小さな努力の積み重ねが大事です。もう駄目だと思った、正にその瞬間のもう一踏ん張り皆さんを大きく成長させてくれるのです。小さな努力は一年後、そして高校を卒業するときに見える結果となって、皆さんの人生を明るく照らしてくれることでしょう。

上は「伊佐市社会福祉大会」(10/30)の様子。作文コンクール優秀賞の山之上七海さん。本校の木佐貫楓さんと野尻菜々恵さんが進行しました。中2枚は「新焼酎まつり」(10/30)の様子。恒例の書道部パフォーマンスとラグビー部のパフォーマンス。チムドンも参加しました。下は「ふるさと祭り」(11/12・13)のチムドンの舞台。新メンバーも入ってのチムドン。本校の大久保響さんと杉崎泉美さんが進行し、高校生の元気に大拍手でした

「Mission」 3学年 坂元 亮先生

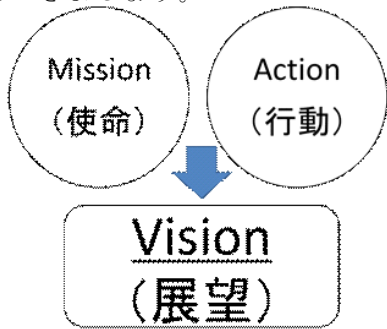
11月に入って朝晩がだいぶ寒く、日中との気温差が大きい大口らしい気候になってきました。先週11/4(金)には最低気温1.4℃を記録。これからさらに寒さを増していくことでしょう。

今日は mission (役割・使命) についての話をしたいと思います。皆さんが将来就く職業にはそれぞれの mission があります。看護師には看護師の、保育士には保育士の、教師には教師の mission があります。この mission という言葉を強く意識したのは、自分が大学院で研究していた2年間でした。この時は、これからの地理教育に何が必要かという mission を深く考えさせられました。

ここで、mission を果たすために必要な三要素を私なりにまとめてみました。

Critical (批判的)	批判とは否定することではなく、新しい視点を導入するためのものである。
Creative (創造的)	仮説を設定し検証することで、新しい常識を創出することができる。
Positive (積極的)	「向き不向きより前向き」の姿勢で、自分の守備範囲が広がる。

mission (使命) に action (行動) を加えることにより、新たな vision (展望) が広がっていくことでしょう。これからの長い人生の中で、自分が果たすべき mission をぜひ探していきたいと思います。



~~~~~  
 左上写真は二学年PTA(11/2)での講演会の様子。iBS外語学院学院長の南徹先生に「もっと世界に目を向けて……」という演題で話をしてもらいました。その後、修学旅行や来年度の学級編成の説明後学級PTAとなりました。



左下写真は昨年度に引き続き、片野坂有香保健師の看護師志望の生徒に対する具体的進路指導の講話(11/7)。  
 ~~~~~

「県立高校進学指導重点支援事業」における授業力向上支援プログラムに係る公開授業(11/11)



左の写真は、研究授業の様子。伊佐市内の中学校の先生方、始良地区の高校の先生方、そして教育センターの研究主事の先生方等、多数参加していただきました。本田先生(現代文B)、和田先生(コミュニケーション英語Ⅲ)、池田先生(日本史B)、井上先生(物理基礎)の研究授業がありました。その後は、授業研究と中高連携の教科研究会が開かれました。



なお、校内授業公開期間(11/1~11/11)でもあり、私も全職員全生徒の授業を見学しました。